※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3016

令和５年度　学校設定教科

教科	国際教養科	科目	日本を学ぶ	単位数	１単位	年次	２年次選択
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、地理総合や公共、歴史総合の授業では取り扱わない日本の世界遺産や日本の年中行事、民俗学を中心に、日本について理解を深めていく授業です。
教科書がありませんので、様々な観点から理解を深めるために、授業内容については積極的に質問してください。

２　学習の到達目標

①日本の世界遺産を中心テーマに、日本の文化について学び、様々な視点から日本を捉えることができるようになる（知識・技能）。
②グループ・個人での調べ学習等を通して、日本の文化や歴史についての見識を高め、意見交換ができるようになる（思考・判断・表現）。
③世界遺産検定の教材を活用し、日本の世界遺産を中心に衣食住や歴史、言語理解、ソーシャルスキルなどについて実生活にできるだけ近い視点で学習活動を行う（主体的に学習に取り組む態度）。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識：日本の文化・習慣に関わる諸事象に関して広く理解をすることによって、日本の生活文化の多様性や世界遺産についての価値などへの造詣を深める。 技能：写真や地図などを用いて，様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	日本の文化・習慣に関わる諸事象の意味や意義，特色や相互の関連を，世界と日本との文化の違いなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。	日本文化・習慣に関わる諸事象について，そこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	日本のことを知る	都道府県について知る	a:地図の読図などを基に，各都道府県の産業や立地などについて理解している。現代世界のさまざまな地理情報について，地図などを用いて，その情報を収集し，読み取り，まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b: 日本の都道府県について，位置や範囲，縮尺などに着目して，目的や用途，内容，適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 各都道府県について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・授業プリント レポート	レポート 授業プリント	振り返りプリント 観察 振り返りプリント
		世界遺産とは何か 日本の世界遺産①	a: 世界各地でみられる世界遺産について，地域や歴史、文化などの諸課題を，地球規模の各地で大観し理解している。 b: 日本各地の世界遺産について、持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 日本各地の世界遺産について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・授業プリント レポート	レポート 授業プリント	振り返りプリント 観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

		日本の世界遺産②	a: 日本の世界遺産について，地域や歴史、文化などについて，大観し理解している。 b: 日本各地の世界遺産について、持続可能な社会づくりなどに着目して，主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察し，表現している。 c: 日本各地の世界遺産について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・授業プリント レポート	レポート 授業プリント	振り返りプリント 観察 振り返りプリント
後期	日本の知識を深める	日本の伝統文化 日本の冠婚葬祭 日本の風土・思想	a:日本の伝統文化や風土・思想について、歴史や文化的観点から大観し理解している。 b: 日本の伝統文化や風土・思想について、主題を設定し，現状や要因，解決の方向性などを多面的・多角的に考察している。 c: 日本の伝統文化や風土・思想について，よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。	・授業プリント レポート	レポート 授業プリント	振り返りプリント 観察 振り返りプリント
		世界遺産についての調べ学習	a:それぞれが選択した日本の世界遺産について，必要な知識を習得している。 b:それぞれが選択した日本の世界遺産について問いを見いだし，協働的に考察・構想し，それらを適切に表現している。 c:よりよい社会の実現を視野に，それぞれが選択した日本の世界遺産に関する多面的・多角的な考察や深い理解を通して，ともに生きる社会を築くという観点から，それぞれが選択した現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・授業プリント レポート	レポート 授業プリント	振り返りプリント 観察 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度